施設名	指定管理者名	評価	評価内容
			(全事業共通)
		A	・新人職員オリエンテーションから各部門の職員が
			自分の仕事を紹介するなど、各部門の業務を相互に
	(福)であいの		理解し連携しやすい環境づくりをしています。
横地がプラザ			・職員育成については、相談が増えているテーマの
			研修等に積極的に参加し、参加した職員が、全職員
			が出勤する時間帯に伝達研修を実施するなど、職員
			全体の資質の向上に努めています。
			(地域活動・交流)
			・生活習慣病予防に関する自主企画事業の実施や、
			SNS を活用した広報など、施設利用率の低い働き盛
			りの世代へのアプローチを工夫して行っています。
			 また、ケアプラザ事業へ参加するとポイントが貯め
			 られる事業「上矢部ケアプラカード」について、引
			 き続き多くの参加があり、ケアプラザ事業への参加
			促進やケアプラザ周知へとつながっています。
			・地域の課題については、前年度の地域ケア会議で
			横討した「見守り」「詐欺被害防止」「老人会の活性
			 化」について、地域への啓発活動や後方支援を行う
			など、意識的に取り組んでいます。
			・地域にある4福祉施設「矢部福祉タウン」と、行
			事の支援や災害対策の取組などを通して、ネットワ
			ークの構築を進めています。
			(地域包括支援センター)
			・毎月 5 職種会議を開催されている他、毎朝の全体
			朝礼での情報共有、周知の徹底を図られています。
			相談があった際には、担当以外の人でも対応ができ
			るよう体制を整えています。
			・「上矢部ケアプラカード」事業の実施を通して、参
			加意欲を高め、閉じこもり予防にもつながっていま
			す。
			・エリア内にある工業団地の企業に対し、出前講座
			で認知症の普及啓発を実施しており、企業者や商店
			との連携を図っています。また、コープや障害福祉
			施設へも認知症理解のための講座を開催していま
			す。
			・地域ケアプラザになかなか来られない人のために、
			出張講座を開催され、介護予防の普及啓発やニーズ
			の把握をしています。
			・地域のケアマネジャーを対象とした勉強会「ケア

マネサロン」を開催し、医療連携やケアマネジメン トについてケアマネジャーの資質向上の取組を実施 しています。 ・地域の高齢者の介護予防の通いの場として定着し ている場において、介護予防ミニ講座を開催され、 活動団体への支援もしています。 (生活支援体制整備事業) ・地域に関する情報について、地域住民と一緒にマ ップを作成しました。高齢者の見守り支援について 検討を行いました。 ・地域の中の介護予防のための通いの場や、趣味的 活動、見守り活動等を把握し、社会資源情報リスト を作成しました。 ・町内会、老人会、サロン等において生活ニーズの 聞き取りを行い、生活課題の洗い出しや現状の把握 を行いました。